

福島県立医科大学附属病院 平成25年度 第6回

福島県立医科大学11号館(臨床講義棟)第二臨床講義

臨床腫瘍セミナー

胃癌治療の現状と展望

～欧米と本邦の比較を交えて～

9月17日(火) 18時
～19時

佐瀬善一郎先生

福島県立医科大学 臓器再生外科学講座 助教

<講演内容>

日本において胃癌は部位別癌死亡数では肺癌について2位ながら、罹患数では未だに1位をしめる疾患であります。死亡率は低下傾向にありますが、まだまだ罹患率の高い疾患です。

日本の胃癌診療は内科・外科とも世界でトップであるとの自負があり、治療成績は欧米とは著しく異なります。スタンダードな治療方法も相容れないものがあります。

胃癌治療も日々進歩しており、最近では腹腔鏡手術や、センチネルリンパ節生検、化学療法などがトピックスです。

今回は胃癌について日常診療での総論的な解説、また日本と欧米での胃癌治療(特に手術および化学療法)の相違点・その原因についてわかりやすく解説を行い、現在のトピックス、今後の胃癌治療の展望について述べたいと思います。

- ◆がん治療に携わる医師及びメディカルスタッフを対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっております。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。

<講師紹介>

- 2000年 福島県立医科大学医学部卒業と同時に同第一外科学講座(現 臓器再生外科学講座)入局
- 2005年 東京都立駒込病院(現 がん・感染症センター都立駒込病院) 胃外科勤務
- 2007年 福島県立医科大学 臓器再生外科助手
- 2011年 University of Pittsburgh Cancer Institute へ留学
- 2013年 福島県立医科大学 臓器再生外科助教
上部消化管外科として臨床・研究に従事している

<次回開催のお知らせ>

平成25年10月15日(火)
18時～19時
東京医科大学病院
摂食・嚥下障害看護認定看護師
宮崎 留美子 先生
「東京医科大学病院の口腔ケアシステム運用状況と課題」

<問い合わせ先>

福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター
がんプロフェッショナル養成支援室

TEL: 024-547-1806 (内5112) mail: yamadaa@fmu.ac.jp

